

カチオン性アクリル系高分子エマルジョン

# ロイヤル W21

塗布／混入用

ロイヤルW21は、永年蓄積された技術を応用し、セメントモルタルの特性を効果的に発揮させることに成功したカチオン性アクリル系高分子エマルジョンです。

## 特長

- ① カチオン性アクリル硬化反応によって広範囲な下地に対し高い接着力を発揮します。
- ② 混和安定性が優れているので、作業能率が大幅に向上します。
- ③ 耐候性、耐アルカリ性、耐水性に優れ中性化防止防錆性を発揮します。
- ④ 乾燥収縮が低減します。



## 性状

外観 乳白色  
不揮発分 44～46%  
粘度 200～800 mPa・s  
PH 7～9  
比重 1.03～1.07

荷姿・包装

18Kg／ペール缶  
4Kg／ポリ缶

## エマルジョン紹介

	品名	用途
アクリル系	カチオン性 ロイヤルW21	18Kg 丸缶 塗布 4Kg 混入
	イビハイボンド	18Kg 丸缶 塗布 混入
EVA系	イビフレックス	18Kg 丸缶 塗布 18Kg 角缶 混入 4Kg
	イビボンドエース	18Kg 丸缶 塗布 混入
	特殊変性 ボンドエース	18Kg 丸缶 塗布 混入

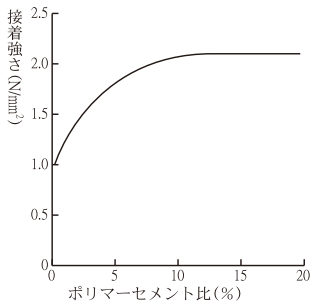
## 試験成績

試験項目	測定結果	規定値
曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )	12.9	8.0以上
圧縮強さ (N/mm <sup>2</sup> )	43.8	24.0以上
接着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	2.4	1.0以上
吸水率 (%)	1.6	10.0以下
透水量 (g)	2.0	15.0以下
長さ変化率 (%)	0.043	0～0.150

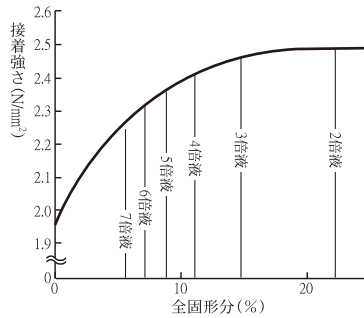
JIS A 6203の試験方法により自社及び日本建築総合試験所(透水量のみ)で試験した結果JISの基準を満足しています。

# ロイヤルW21

接着性能(1)



接着性能(2)



被着体	引張接着強度(N/mm²)
スレート板	1.5
鉄板	1.9
合板	0.5
吹付タイル(アクリル)	1.1
磁器タイル	1.5
A L C 板	0.7
コンクリート	1.8

## 混入工法

下地	下地処理	工法	標準配合					塗厚 mm	施工面積 (1缶当り) m²	ポイント	
			セメント Kg	川砂 Kg	保水剤 g	ロイヤルW21 Kg	水 ℓ				
コンクリート	ホコリ・レイトランス等除去清掃後 ロイヤルW21塗布	モルタル	25	75	—	4	12	6	40	・下塗は6mmでしごき、目荒らし又はクシ目切りを行って下さい。 ・7日以上養生して下さい。	
		薄塗モルタル	0.5~3mm厚	25	20	40	4	8	1	150	・1mm以上の塗厚の時は数回に分けて塗りつけて下さい。
			3~10mm厚	25	50	40	2.5	8	5	55	・塗厚が10mm程度の場合は追っかけで2度塗りして下さい。 ・7日以上養生して下さい。
		軽量モルタル	内壁	50	70ℓ (軽量骨材)	—	1.5	適量	5	130	・塗りつけ後乾燥状況により散水養生して下さい。 ・強度アップ配合 <内壁> セメント 50Kg + 軽量骨材 70ℓ + 砂 15Kg <外壁> セメント 50Kg + 軽量骨材 40ℓ + 砂 15Kg
外壁	50		40ℓ (軽量骨材)	—	1	適量	5	140			

## 塗布工法

下地	下地処理	標準配合		塗布量基準 (m²当り) g	施工面積 (1缶当り) m²	ポイント
		ロイヤルW21	水			
コンクリート	壁	18Kg	水 18ℓ (4倍液)	150	480	・刷毛、ローラー等で下地面に均一に塗布して下さい。
	床	18Kg	水 18ℓ (5倍液)	200	450	・刷毛、ローラー等で下地全面に均一に塗布し、造膜後2回目の塗布を行なって下さい。
A L C	—	18Kg	水 18ℓ (5倍液)	450	200	・刷毛、ローラー等で下地全面に均一に2度塗り。

## ●取扱い注意事項

### 品質上

- 使用上の注意
- ・気温が3℃以上のときにお使い下さい。
  - ・湿練したモルタルは、1時間以内にお使い下さい。
  - ・壁面にポリマーセメントモルタルを施工する場合、1回の塗厚は7~8mmまでとし、それ以上の場合は数回に分けて施工して下さい。
  - ・風通しの良い場所、直射日光のあたる場所等に施工する場合は、シート等で養生して下さい。

- 保管上の注意
- ・使用后、残りの商品は密閉して、早めにお使い下さい。
  - ・凍結させないよう、直射日光にあてないように保管して下さい。
  - ・使用後の器具類は早めに水洗いして下さい。

### 安全上

- 輸送上の注意
- ・運搬に際しては、容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行って下さい。

- 廃棄上の注意
- ・合成樹脂エマルジョン専用の排水処理設備(凝集沈殿、活性汚泥など)で処理するか焼却により処理して下さい。

- 漏出時の注意
- ・流路を毛布・土壌等を用いてせき止め、多量流出の場合はバキューム等で汲み上げ、又、少量流出の場合は、おが屑、土砂、パーライト等を混ぜ、モルタル状として凝固回収して下さい。河川、湖沼へ流出した場合は、地方自治体の担当者に直ちに連絡して下さい。

- 応急処置
- ・目に入った場合  
清浄な水で最低15分間目を洗浄した後、直ちに眼科医の診察を受けて下さい。
  - ・皮膚に付着した場合  
付着した衣類、靴を脱ぎ、付着した部分を水又は微温湯を流しながら洗浄して下さい。



本社 岐阜県大垣市河間町1丁目60  
TEL<0584>74-3355(代)  
セメント事業課/滋賀県米原市伊吹1284  
TEL<0749>58-1188(代)  
FAX<0749>58-0888



本社 岐阜県岐阜市字佐南4丁目1-14号  
TEL(058)271-3961(代)  
FAX(058)271-6546  
大阪支店 尼崎市小中島3丁目8-5号  
TEL(06)6492-0555(代)  
FAX(06)6492-1618